

IMAGENICS

Network Multi Controller

NMC-16

総合取扱説明書

お買い上げ頂きありがとうございます。

NMC-16は多機能なネットワークコントローラです。ネットワーク経由で接続可能な制御対象機器のリモート制御が可能です。一つのキーに複数のコマンドを登録でき、制御対象機器別に割り振ることが可能です。キートップは透明で取り外しが可能なので、スイッチに印刷文字を挿入することができます。手動による操作の他、設定を行うことにより指定した時間間隔でスイッチを自動的に動作させることも可能です。



この取扱説明書をよくご覧になり、十分にご活用下さい。

安全にお使いいただくために







本機は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。








絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのさまざまな絵表示をしてあります。その表示を無視して、誤った取り扱いをする事によって生じる内容を次のように区分しています。内容をよく理解してからお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある事を示しています。	 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり物的な損害を負う可能性がある事を示しています。
---	--	---	--

絵表示の意味(絵表示の一例です)

	注意（警告を含む）を促すものです。例えば  は「感電注意」を示しています。
	禁止行為を示すものです。例えば  は「分解禁止」を示しています。
	行為を強制したり指示したりするものです。例えば  は「プラグを抜くこと」を示しています。

 警告	
本機は日本国内専用です。交流100V、50Hz・60Hzの電源でご使用ください。指定以外の電源を使用すると、火災の原因になることがあります。交流200V系の電源でご使用になられる場合は、当社営業窓口にご相談ください。	
電源コードを傷つけないでください。電源コードを加工したり、傷つけたり、重いものをのせたり、引っ張ったりしないで下さい。また、熱器具に近づけたり加熱したりしないで下さい。火災や感電の原因となることがあります。万一電源コードが傷んだら、当社サービス窓口にて修理をご依頼ください。	
内部に水や異物を入れないでください。火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜き、当社サービス窓口にご相談ください。	
本機から煙や異音がでる、異臭がするなどの異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因になることがあります。異常が発生したら直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社サービス窓口にご相談ください。	
雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。感電の原因となることがあります。	
直射日光の当たる場所や、湿気、ほこり、油煙、湯気の多い場所には置かないでください。上記のような場所に置くと、火災や感電の原因になることがあります。	

 注意	
安定した場所に設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、落下によりけがの原因になることがあります。	
長期間の使用において内部にほこりがたまると、火災や感電の原因となることがありますので定期的に内部の清掃をすることをお勧めします。当社サービス窓口にご相談ください。	
本機をご使用の際は、使用温湿度範囲をお守りください。保存される場合は保存温湿度範囲を守って保存してください。	
電源プラグの抜き差しはプラグの部分を持って行ってください。電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずに、プラグの部分を持って抜き差ししてください。コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。	
濡れた手で電源プラグにさわらないでください。感電の原因になることがあります。	
定期的に電源プラグのチェックをしてください。 電源コンセントにプラグを長期間差し込んだままにしておくと、その間にほこりやゴミがたまってきます。さらに空気中の水分などを吸湿すると、電気が流れやすくなるため(トラッキング現象)プラグやコンセントが炭化し、ときには発火の原因になることがあります。事故を防ぐため定期的に電源プラグがしっかりささっているか、ほこりがついていないかなどを点検してください。	
移動させるとき、長時間使わないときは電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。長期間使用しないときは安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。	
お手入れのときは、電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだままお手入れすると、感電の原因になることがあります。	
万一、強制空冷用電動ファンが停止した場合は、直ちに使用を止め、当社のサービスを受けてください。内部が異常加熱し故障や火災の原因となることがあります。	
分解、改造などをしてしないでください。感電の原因となることがあります。ラックマウントなどで一旦本体カバーを外す場合は、取扱説明書の当該ページを良く読んだ上で電源プラグをコンセントから抜き、内部に金属片など異物を残さないよう注意して本体を閉めてから電源を入れてください。内部の点検や修理は当社のサービス窓口にご依頼ください。	

本機への各種入出力信号の抜き差しは、本機及び接続する機器の電源をOFFにした状態で行ってください。通電中に抜き差しすると、静電気等により本機又は接続する機器を故障させる原因になります。

正常な使用状態で本機に故障が発生した場合は、当社は本機の保証書に定められた条件に従って修理いたします。但し、本機の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因により通信、録画、再生などにおいて利用の機会を逸したために生じた損害などの付随的損失の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

目次

安全にお使いいただくために.....	2
1. 同梱品.....	5
2. NMC-16 の特長.....	5
3. 前面パネルの説明.....	6
4. 後面パネルの説明.....	7
5. 初期設定.....	7
5-1. ネットワーク設定.....	10
5-2. パスワード設定.....	11
6. コマンドの動作.....	12
6-1. コントロール画面 (ブラウザ)	13
6-2. 本体フロントパネル	14
6-3. 外部制御コマンド	15
トラブルシューティング.....	16
主な仕様.....	17

1. 同梱品

開梱したら、次が入っていることをご確認ください。

NMC-16 本体	1 台
電源コード（国内専用 2P-2S）	1 本
スイッチカバーリムーバ	1 個
総合取扱説明書（本書）	1 部
保証書	1 通

※万一、内容物に不足がある場合は弊社までご連絡下さい。

※本取扱説明書とは別に、「機能設定について」というドキュメントもございます。NMC-16 の設定を行う際には、ご一読お願いします。「機能設定について」は、当社 Web サイト (<https://www.imagenics.co.jp/>) よりダウンロードするか、弊社営業所にお問い合わせください。

2. NMC-16 の特長

NMC-16 は、16 個のフロントスイッチと、ネットワークコネクタを持った、ネットワークコントローラです。スイッチ一個に対して、最大 50 個までのコマンドを設定することが可能です。（注）

注 全てのネットワーク機器との通信を保証するものではありません。

主な特長

- 1 つのスイッチに最大 50 個までの通信コマンドを登録することが可能です。
- 通信コマンドはそれぞれ IP アドレスを指定できるので、1 つのスイッチで複数の機器を制御することが可能です。
- スwitchをグループに分類することができます。グループに分類することにより、グループ毎に機器の状態を監視して、スイッチの LED の点灯・消灯の制御及び、後述するスイッチの連続動作設定を行うことが可能になります。
- 数秒・数分・数時間の間隔で、スイッチの実行を連続で動作させることが可能です。その停開始もスイッチに登録ができます。スイッチの連続動作はグループ毎に連続的に動作し、停止ボタンが押されるまで動き続けます。
- NTP/SNTP サーバーと組み合わせることで、時刻が設定できます。時刻を設定することにより、指定した時間・タイミングにスイッチを自動的に動作させることが可能になります。時間の指定は最大 32 箇所指定できます。
- 機器から値を読み込み、読み込んだ値を加減算して、機器に設定することが可能です。読み込む値は受信パケットの位置を指定することにより数値をスイッチの LED に可視化できます。（注1）
- PjLink(プロジェクタ用通信プロトコル)のコマンドが登録できます。命令は電源制御命令(POWR)と入力切り替え命令(INPT)と AV ミュート命令(AVMT)に対応しています。また、グループ毎に、PjLink 機器の状態を読み込んで、スイッチの LED の点灯・消灯の制御ができます。
- 設定データをブラウザ(Web ブラウザ)経由でパソコンに保存することが可能です。（注2）
- コマンドの設定・IP アドレスの設定はブラウザから行います。また、IP アドレスの設定は、サボ

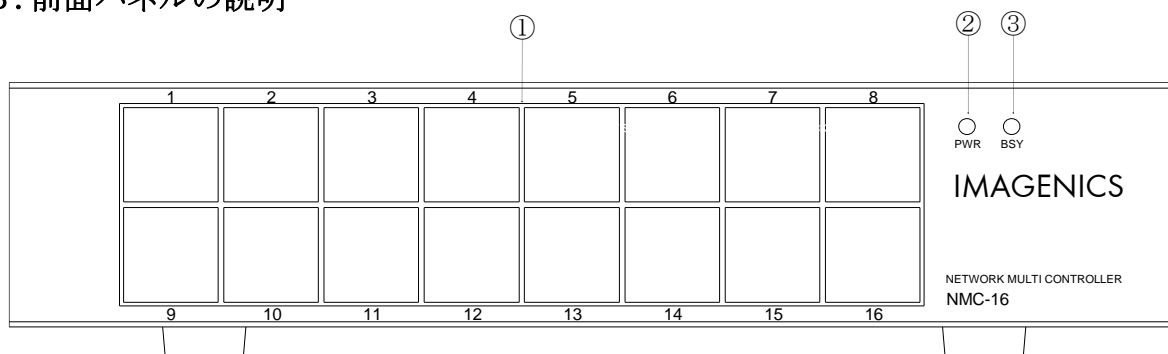
ート用ソフト(Netfinder)でも可能です。Netfinder は弊社 Web サイトよりダウンロードをお願いします。
(<https://www.imagenics.co.jp/>)

- キーロック (操作禁止)機能をスイッチに付与することができます。キーロックを行うことにより、フロントのキー操作とブラウザからの操作を禁止できます。
- 他の機器から値を読み込み、その値に応じてスイッチを動作させることができます。

注1. 読み込み機能を使用するには、受信するパケットのバイト数は固定でなければなりません。数値の読み込み位置が変化するパケットは読み込み位置の指定ができないので、対応できません。

注2. 新しいソフトバージョンの NMC-16 で作成しパソコンへ保存したデータを、古いソフトバージョンの NMC-16 に書き込んでも動作しない場合があります。複数台の NMC-16 を同じシステム内でご使用される場合は、できるだけ NMC-16 のソフトバージョンを一致させることをお勧めします。ソフトバージョンはブラウザを表示し、画面下の IMAGENICS ロゴの上に表示します。

3. 前面パネルの説明



① スイッチ(1~16)

各スイッチに設定したコマンドの送信、または指定動作実行を設定できます。動作中はオレンジになり、動作が完了すると緑色になります。

各説明においては、この物理スイッチや機能の総体をスイッチ、または SW と表記します。スイッチ番号は、スイッチ 1~スイッチ 16、または SW1~SW16 のように連番を付けて表記します。

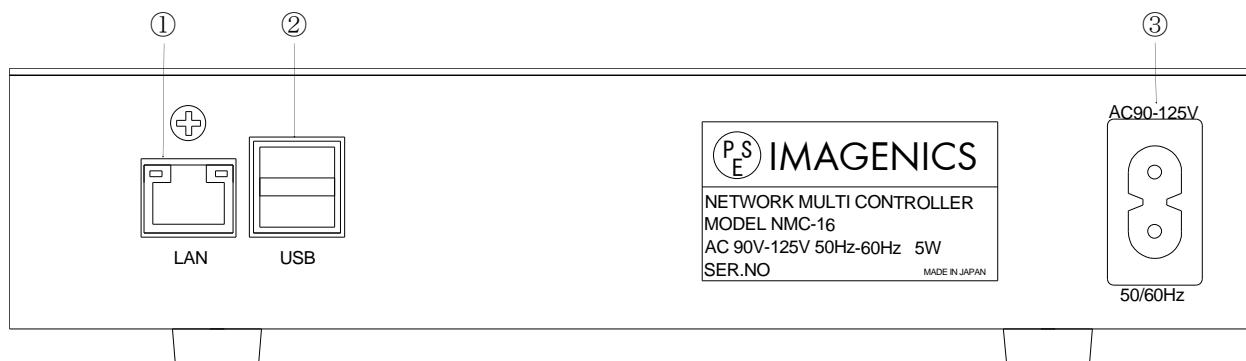
② 電源ランプ(PWR)

電源コードをコンセントに差し込むことにより、電源表示(緑のランプ)が点灯します。

③ ビジーランプ(BSY)

コマンドの送受信中、本体起動中、ソフトウェアアップデート中に点灯します。

4. 後面パネルの説明



① LAN コネクタ (LAN) <RJ-45>

- ・ LAN(10Base-T または 100Base-Tx)を経由してリモートコントロール制御及び本機の設定が可能です。
- ・ 電氣的な接続が確立すると、ランプが点灯します。
- ・ 通信中はランプが点滅します。

② メンテナンス用コネクタ (USB) <USB TYPE-A コネクタ>

- ・ メンテナンス用です。使用しないでください。

③ 電源入力コネクタ (AC IN)

- ・ 通常は AC 100 V(50/60 Hz)に接続します。付属の電源コードを差し込んで下さい。

5. 初期設定

本機をブラウザ(Web ブラウザ)で接続する際には、Google Chrome™、Mozilla Firefox®、Microsoft Edge を使用してください。その他の環境での動作は確認を行っていません。JavaScript 機能は「有効」に設定して下さい。

工場出荷時のネットワーク設定は下記の通りです。

MAC アドレス	00:11:0C:XX:XX:XX	16 進表記
IP アドレス	192.168.2.234	10 進表記
サブネットマスク	255.255.255.0	
デフォルト G/W	-	

本機の LAN コネクタは RJ-45 です。ハブ(ネットワークスイッチ)やルータと本機を接続する場合は、ネットワーク・ストレートケーブルを使用して下さい。

ハブやルータを介さずにコンピュータと本機を 1 対 1 で直結する場合は、クロスケーブルを推奨します。本機はブラウザを通して、設定を変更することができます。

デフォルト(工場出荷時)の IP アドレスの値は [192.168.2.234] です。

本機を最初にネットワークに接続する際には、他に [192.168.2.234] の IP アドレスを持つ機器が無いことを、確認して接続して下さい。

本機をネットワークに接続し電源を投入し、フロントパネルのビジーランプが消灯するのを待ち、ブラウザの URL 欄に NMC-16 の IP アドレスを入力し※、画面を表示させてください。

【例】 http://192.168.2.234 (NMC-16 が工場出荷状態の場合)



※SUBNET 空間が [192.168.2.XXX] のネットワークに接続してください。

下記の画面が表示されます。



コントロール、設定表示、コマンド設定、システム設定と書かれた、黒色のバーが表示されています。今後、文中ではこの黒いバーをメニューバーと表記します。同じくメニューバー上の文字もメニューバーと“メニューボタン”を組み合わせて呼称します。(【例】 ”コントロールメニューボタン”)

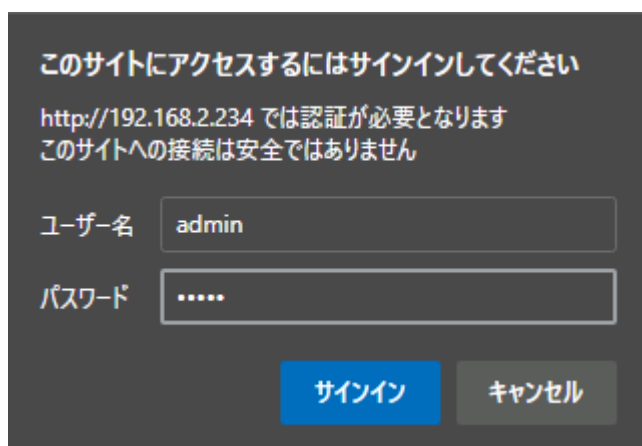
3 秒程度待つと、パスワードの問い合わせのダイアログ※が開きます。

下記のユーザー名とパスワードを入力しサインイン（ブラウザによっては OK）を押してください。

※ブラウザ・ウィンドウに隠れている場合は、Alt + Tab キーでウィンドウを切り替えてください。

ユーザー名 : admin

パスワード : admin



システム設定メニューボタンをクリックしてください。
システム設定画面が表示されます。

The screenshot shows a web-based configuration interface. At the top, there is a dark navigation bar with four tabs: 'コントロール' (Control), '設定表示' (Settings Display), 'コマンド設定' (Command Settings), and 'システム設定' (System Settings). Below this is a secondary navigation bar with three tabs: 'ネットワーク' (Network), 'パスワード' (Password), and 'アップデート' (Update). The 'ネットワーク' tab is active, and the page title is 'ネットワーク設定' (Network Settings). On the left, there are two radio button options: 'AUTO IP' (unselected) and 'STATIC IP' (selected). To the right of these options are several input fields: 'IPAddress' (192.168.1.25), 'Subnetmask' (255.255.255.0), 'Gateway' (empty, with '(optional)' to its right), 'DNS Server' (192.168.1.1, with '(optional)' to its right), and 'TCP Port' (1400). A thin line labeled 'タブバー' (Tab Bar) points to the 'パスワード' tab. At the bottom left, there are two buttons: 'Update' and 'Cancel'.

設定項目	値	注釈
IP Address	192.168.1.25	
Subnetmask	255.255.255.0	
Gateway		(optional)
DNS Server	192.168.1.1	(optional)
TCP Port	1400	

5-1. ネットワーク設定

ネットワーク、パスワード、アップデートと書かれた、灰色のバーが表示されています。今後、文中ではこの灰色のバーをサブメニューバーと表記します。同じくタブバー上の文字も、表示文字と“タブボタン”を組み合わせで呼称します。（例“ネットワークタブボタン”）

※当社の Web サイト (<https://www.imagenics.co.jp/>) の製品ページよりダウンロード可能な専用アプリケーション“NetFinder”を使用して IP アドレスを変更することも可能です。

- ② AUTO-IP, DHCP/STATIC IP 切り替えボタンです。
- ② IP Address, Subnetmask, Gateway, DNS Server, の設定です。
XXX.XXX.XXX.XXX の形式で入力してください。
- ③ Update ボタンで設定を書き込みます。Cancel ボタンで入力を破棄して元の値に戻します。
- ④ ネットワークタブボタン
- ⑤ TCP Port の設定です。外部制御に使用する TCP ポート番号を指定してください。

ネットワークの設定を環境に合わせて変更してください。
変更後は“Update”ボタンを押し、設定を書き換えてください。
ビジーランプの消灯後、新しいネットワーク設定が有効になります。

NMC-16

ネットワーク設定が変更されました

ネットワーク接続を切断し、再接続します。
WEBブラウザ画面を開き、NMC-16のBSYランプが消灯するまで待ってから
トップページにアクセスし直してください。

Hostname: NMC-16
IP Address: static (192.168.1.25)
MAC address: 00:11:0C:04:05:C1

5-2. パスワード設定

パスワードタブボタンをクリックしてください。パスワード設定画面が表示されます。

ここでは、パスワードを変更することが可能です。

パスワードは管理権限(admin)と操作権限(user)の二種類のパスワードが存在します。

デフォルトのパスワードは下記の通りです。

管理権限設定 (コントロール画面、設定表示画面、コマンド設定画面、システム設定画面の操作が可能)

ユーザー名(U): admin

パスワード(P): admin

操作権限設定 (コントロール画面、設定表示画面の操作が可能)

ユーザー名(U): user

パスワード(P): user

※ユーザー名の変更はできません。ご了承ください。

※パスワードを万が一お忘れになられた場合は、ネットワーク初期化ソフトをご用意していますので、弊社営業までお問い合わせください。

NMC-16

①

コントロール 設定表示 コマンド設定 システム設定

ネットワーク **パスワード** アップデート

パスワード

管理者権限パスワード設定

Current admin password ③

New admin password ④

Confirm new admin password ⑤

操作権限パスワード設定

New user password ⑥

Update Cancel

⑦

①システム設定 メニューボタン

②パスワード タブボタン

③Current admin password

admin 権限のパスワード(初期値は admin)

④New admin password

admin 権限の新しいパスワード

⑤Confirm new admin password

admin 権限の新しいパスワード(再入力)

⑥New user password

user 権限の新しいパスワード

⑦Update / Cancel ボタン

Update で書き込み、Cancel ボタンで入力が全て初期化されます。

- 下記の情報を各欄に入力後、Update を押してください。

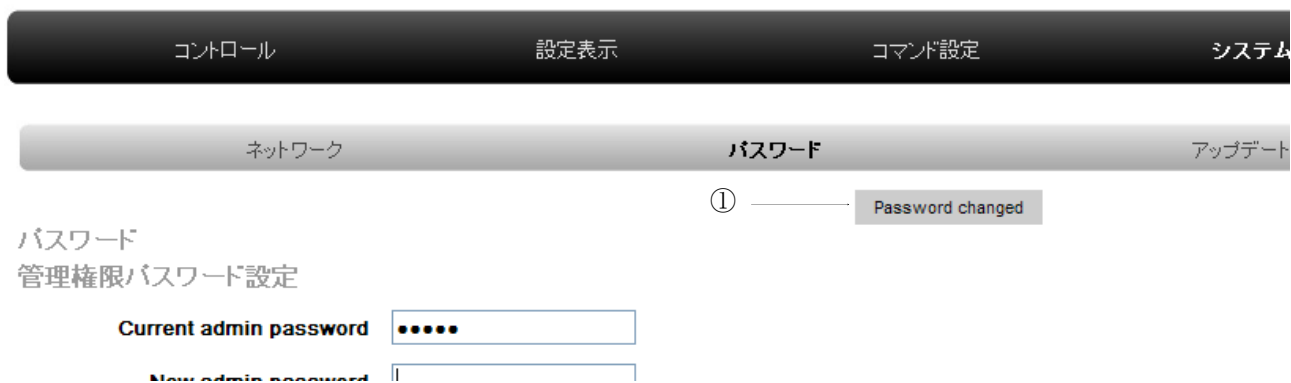
管理権限パスワード設定：

Current admin password 欄	admin の現在のパスワード
New admin password 欄	admin の新しいパスワード
Confirm new admin password 欄	admin の新しいパスワード(再入力)

操作権限パスワード設定：

New user password 欄	user の新しいパスワード
---------------------	----------------

NMC-16



Password changed と表示されれば、パスワード変更は成功です。

6. コマンドの動作

この章では、設定したコマンドを実際に動作させる方法を解説します。コマンドを動作させる方法は、本体フロントパネルを操作する方法と、ブラウザのコントロールメニューボタンを押すことで表示される、コントロール画面から操作する2つの方法があります。

※本体フロントパネルの“BSY ランプ”が点灯中(起動中・アップデート中・データ保存中・コマンドの送受信中)はスイッチの操作は行えません。

6-1. コントロール画面 (ブラウザ)



①コントロールメニューボタン

コントロール画面を表示します。

②SW 1～SW16 ボタン

スイッチ1～スイッチ16をブラウザ上より操作できます。

③表示更新ボタン

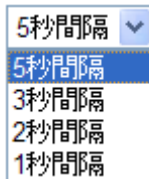
表示を最新の情報に更新します。

④自動更新ボタン

チェックをつけると表示を自動更新します。

⑤自動更新時間間隔設定ボタン

自動更新の時間間隔を変更できます。

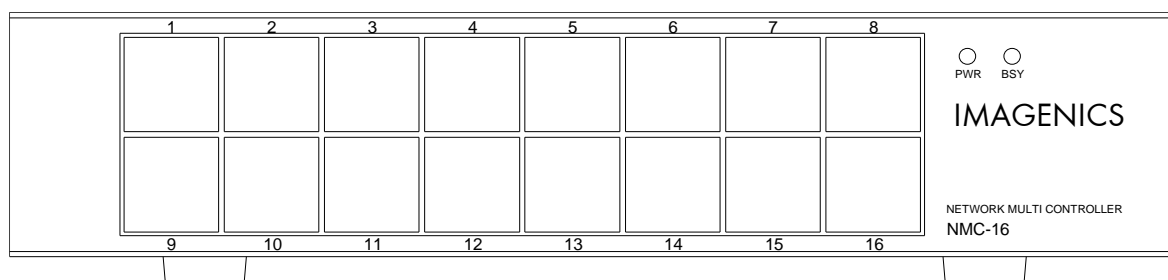


スイッチを押すことにより、オレンジ色に変化します。

操作されたスイッチに設定が書き込まれていた場合は、コマンド動作完了時に緑色に変化します。

スイッチの設定が書き込まれていなかった場合は、文字色がオレンジ色になり操作できません。

6-2. 本体フロントパネル



向かって左側から、上段スイッチ1からスイッチ8、下段がスイッチ9からスイッチ16になっています。シルクの数字をご確認ください。スイッチを押すことにより、操作されたスイッチに設定が書き込まれていた場合は、まずオレンジ色に変化して、コマンド動作完了時に緑色に変化します。スイッチの設定が書き込まれていなかった場合は、消灯します。

オレンジ色状態のスイッチ(コマンド実行中)がパネルにある場合は、例えグループが違ってても入力は無効です。必ず全スイッチが、無点灯状態もしくは緑状態で操作を行ってください。

6-3. 外部制御コマンド

NMC-16はTCPソケット通信による外部制御に対応しています。

ポート番号は任意に指定ができます。

デフォルトポート番号 : 1400

パケット : TCP ※1

コマンドリファレンス :

コマンド (ASCII)	コマンド (バイナリ HEX)	返却値	機能
SW1[CR]	53h 57h 31h 0Dh	Command Accepted[CR]	SW1 キープッシュ
SW2[CR]	53h 57h 32h 0Dh	Command Accepted[CR]	SW2 キープッシュ
SW3[CR]	53h 57h 33h 0Dh	Command Accepted[CR]	SW3 キープッシュ
SW4[CR]	53h 57h 34h 0Dh	Command Accepted[CR]	SW4 キープッシュ
SW5[CR]	53h 57h 35h 0Dh	Command Accepted[CR]	SW5 キープッシュ
SW6[CR]	53h 57h 36h 0Dh	Command Accepted[CR]	SW6 キープッシュ
SW7[CR]	53h 57h 37h 0Dh	Command Accepted[CR]	SW7 キープッシュ
SW8[CR]	53h 57h 38h 0Dh	Command Accepted[CR]	SW8 キープッシュ
SW9[CR]	53h 57h 39h 0Dh	Command Accepted[CR]	SW9 キープッシュ
SW10[CR]	53h 57h 31h 30h 0Dh	Command Accepted[CR]	SW10 キープッシュ
SW11[CR]	53h 57h 31h 31h 0Dh	Command Accepted[CR]	SW11 キープッシュ
SW12[CR]	53h 57h 31h 32h 0Dh	Command Accepted[CR]	SW12 キープッシュ
SW13[CR]	53h 57h 31h 33h 0Dh	Command Accepted[CR]	SW13 キープッシュ
SW14[CR]	53h 57h 31h 34h 0Dh	Command Accepted[CR]	SW14 キープッシュ
SW15[CR]	53h 57h 31h 35h 0Dh	Command Accepted[CR]	SW15 キープッシュ
SW16[CR]	53h 57h 31h 36h 0Dh	Command Accepted[CR]※2	SW16 キープッシュ
LED?[CR]	4Ch 45h 44h 3Fh 0Dh	※3	LED 点灯状態問い合わせ

[CR]はキャリッジリターン(0Dh)を意味します。

※1 コマンド毎にソケットをCloseしてください。

【例】

TCP Socket Open -> コマンド送受信 -> TCP Socket Close

※2 コマンドエラー時の返信

コマンドが無い場合 : Command Fault[CR]

SW コマンドの数値範囲外の場合 : Command Fault (SW1-16) [CR]

※3 [SW1 LED状態 (0-3)], [SW2 LED状態 (0-3)], . . . [SW16 LED状態 (0-3)][CR]

例 0, 1, 2, 3, 0, 0, 0, 1, 0, 0, 0, 1, 0, 0, 2, 0[CR] 計32Byte(ASCII)

0 = 無点灯, 1 = 緑点灯, 2 = 赤点灯, 3 = 燈点灯

トラブルシューティング

・ネットワークに接続できない

① 後面のランプは点灯していますか？

- ・ 対向機器と電氣的に正常接続すると、何も通信していなくとも必ずランプが点灯しているはずです。点灯していない場合、ネットワーク機器の電源状態やケーブルに断線がないかをチェックして下さい。
- ・ ネットワーク機器を介在せずにコンピュータと本機を直結する場合、クロスケーブルを使用して下さい。

② IP ネットワーク設定は正しく設定されていますか？

(・・・[5-1. ネットワーク設定](#)を参照してください)

- ・ 不明な場合は、ネットワーク管理者にご相談下さい。

・パスワードがわからなくなった。

- ・ 工場出荷設定を行います。弊社営業までお問い合わせください。

主な仕様

対応ネットワークプロトコル	: SOCKET(TCP・UDP), PJLink
キーの数	: フロントパネル 16個
1キーに割り振れる最大コマンド数	: 50コマンド
コネクタ	: RJ-45(10Base-T / 100Base-TX), USB-HOST(メンテナンス用)
動作温湿度範囲	: 0 °C ~ 40 °C 20 % RH ~ 90 % RH (ただし結露なき事)
保存温湿度環境	: -20 °C ~ 70 °C 20 % RH ~ 90 % RH (ただし結露なき事)
電源	: AC 90 V ~ AC 125 V 50 Hz・60 Hz
消費電力	: 約 5 W
質量	: 約 1.1 kg
外形寸法	: 幅 210 mm × 高さ 44 mm × 奥行 113 mm (突起物を除く)
付属品	: 国内専用電源ケーブル 1 本(2P-2S)

※EIA19型ラックにマウントするには別売のMK-100が必要です。

GNU GPL 適用ソフトウェアに関するお知らせ

本製品には GNU General Public License(以下「GPL」とします)の適用を受けるソフトウェアが含まれています。お客様は GPL の規約に基づいて、ソフトウェアの改変、再配布の権利があることをお知らせします。

This product incorporates the following software:

- (1) the software developed by the IMAGENICS, Co,Ltd.,
- (2) the software developed by the Atmark Techno, Inc.,
- (3) the software licensed under the GNU GENERAL PUBLIC LICENSE (GPL),
- (4) the software licensed under the GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE (LGPL), and/or,
- (5) open-sourced software other than the software licensed under the GPL and/or LGPL.

Windows・Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。JavaScript は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。Android™・Google Chrome™ browser・Chrome™ browser は米国 Google LLC の米国およびその他の国における登録商標です。Mozilla® Firefox®・Firefox® は、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。その他、本書で記載されている会社名や商品名は、各社の商標、または登録商標です。

Copyright (c) 2021 IMAGENICS Co., Ltd. イメージニクス株式会社 all rights reserved.

1. 本機は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不都合がありましたら当社営業窓口でご相談ください。
2. 正常な使用状態で本機に故障が発生した場合は、当社の保証書定められ条件って修理います。ただし、本機の故障誤動作不都合あるいは停電など外部要因により利用の機会を逸したため生じ損害などの付随的損失補償につきましては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
3. 本書および本機は改良のため、将来予告なく変更することがあります。
4. 本書の著作権はイメージニクス株式会社に帰属します。本書の一部または全部をイメージニクス株式会社から事前許諾を得ることなく転載することはお断り申し上げます。
5. 本書の内容については、万全を期し作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がございましたら当社営業窓口までご連絡ください。
6. 本機のファームウェア およびハードウェアに対して、リバースエンジニアリング等の手法によって内部を解析し利用することはお断り申し上げます。
7. 乱丁本、落丁本の場合はお取替えいたします。

仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

製造元 イメージニクス株式会社

製品に関するお問い合わせは下記サポートダイヤルにて承ります。

フリーダイヤル 0120-480-980 (全国共通)

東日本サポート TEL 03-3464-1418 西日本サポート TEL 06-6358-1712

本社 技術本部 〒182-0022 東京都調布市国領町 1-31-5

営業本部 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-16-7 ハイウェービル 6F
TEL 03-3464-1401 FAX 03-3477-2216

大阪営業所 〒534-0025 大阪市都島区片町 2-2-48 JEI 京橋ビル 3F
TEL 06-6354-9599 FAX 06-6354-9598

福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-18-25 第5 博多借成ビル 3F
TEL 092-483-4011 FAX 092-483-4012

<https://www.imagenics.co.jp/>